

一般社団法人首都圏エクステリア協会 令和6年度 定時社員総会

令和6年6月25日

日頃より一般社団法人首都圏エクステリア協会の活動及び運営にご協力ご支援いただき心より感謝いたします。

世の中を震撼させたコロナ旋風ものりこえて、少しずつ落ち着きを取りもどしつつある状況になってきましたが、物価の上昇等で生活スタイルも変化を見せており、エクステリアにおける仕事もやりにくくなっている現状ですが協会活動は世の中の変化に合わせて邁進を続けて行っております。

資格講習事業の国家資格ブロック建築技能士検定受験対策事前講習会の開催実施と技能士検定実技試験を事業の柱として実施し、多くの受験者が検定取得のために努力しております。令和5年度も多くのブロック技能士が新たに誕生したことは嬉しい限りと感じております。また、ブロック塀等診断部会も診断啓発活動のために首都圏の行政庁、会員各位にリーフレットの配布をし、安心で安全な街づくりにつながる活動を実施しており、少しずつでは有りますが診断依頼が増えている状況に安心をしております。

令和5年度は業界各団体と協力をして、ブロック建築技能士の育成や啓発のために様々なイベント開催に協力や参加をさせて頂きました。

令和6年1月に起きた能登半島地震でのブロック塀倒壊により人災や先般起きてしまったブロック塀倒壊による幼い児童への人災等でエクステリア工事のずさんさがクローズアップされてしまっております。1日も早く安全で安心できる街づくりが出来ますように、協会活動を通じて令和6年度事業活動も、より力を入れて計画を練り実行出来るように進めさせて頂きますので、今後も協会活動運営にご協力を、よろしく願いいたします。

会長 小林義幸

令和6年度定時社員総会次第

- 1, 開会
- 2, 会長挨拶
- 3, 議長選出
- 4, 定足数確認及び総会成立報告
- 5, 議事録署名人選出
- 6, 決議事項
 - 第1号議案 令和5年度事業報告
 - 第2号議案 令和5年度収支決算報告
 - 第3号議案 令和6年度事業計画案及び事業予算案
 - 第4号議案 年会費・会員種別の変更案について
 - 第5号議案 顧問弁護士等について
- 7, 報告事項・その他
- 8, 閉会

第1号議案 令和5年度事業進捗報告及び収支報告

承認

資格講習部会事業報告

* ブロック建築技能検定及び事前講習会の実施

技能検定は働く人の有する技能を一定の基準によって検定し、これを公証する国家検定制度。技能検定の目的は技能者の技能習得意欲を増進させるとともに、技能及び職業訓練の成果に対する社会一般の評価を高め、働く人の技能と地位の向上を図るため実施されます。

○検定事前講習会の実施

令和 5年6月17日 学科・実技講習 1級 1名 2級 16名 3級 1名
 令和 5年6月18日 実技講習 1級 3名 2級 16名 3級 1名

○実技検定の実施

令和 5年7月16日 3級実技検定 1名
 令和 5年8月6・27日 1・2級実技検定 1級 3名 2級 25名

* 東京都優秀技能者（東京都マイスター）推薦 東京都労働産業局
 推薦なし

* 令和5年度収支報告

○ブロック建築技能士検定事前講習会

収入	学科受講費	383,000円	
	学科テキスト代	66,000円	
	実技受講費	653,000円	収入合計1,102,000円
支出	学科テキスト代	81,400円	
	準備委員労務費	205,000円	
	実行委員労務費	181,160円	
	実技資材費	344,009円	
	会場費	12,220円	支出合計823,789円

○ブロック建築技能士実技検定

収入	東京都職能開協	724,300円	
	補佐員手当	250,800円	
	検定料	155,900円	収入合計1,131,000円
支出	検定実行委員	574,590円	
	検定料	155,900円	
	実技資材費	620,932円	
	会場費	14,210円	支出合計1,365,632円

ブロック診断部会事業報告

事業内容

* ブロック塀診断相談受付窓口の運用

* ブロック塀診断専用ダイヤル 050-8881-8020 運用

* ブロック塀診断 問い合わせ用フォームの運用 各種相談の受付

* 行政に対しブロック塀等診断啓発用リーフレット持参での訪問活動

* ブロック塀診断啓発チラシ「あなたの所有しているブロック塀等は安全ですか？」 行政向け
(金額不表示版) 作成

* 一般ユーザー様ブロック塀診断 (東京都荒川区1件)

実行予算支出

2023EXG での活動費	日当 (15,000×3人)	45,000円
	交通費実費	12,814円
	宿泊費補助 (5,000円×3人)	15,000円
フライヤー作成	4,500部	14,615円
	合計	<u>87,429円</u>

実行予算収入

ブロック塀診断	1件	49,500円
	合計	<u>49,500円</u>

総務・広報部会

令和5年度事業報告・収支報告

協会の活動を広報して、安心安全な街づくりに貢献する協会である事を周知してもらう。
会員のためになる事を考えて実行実現化して行く

事業内容

- * ホームページの管理・広報・更新作業の実施
- * 施工現場保証保険制度の実現を目指し企画活動を実施
- * 賛助会員東洋工業様の工場見学を実施 令和6年2月21日
- * セミナー開催 講師オーセブン国仲様 令和5年12月2日
- * 会員参加型のイベント開催
ゴルフコンペ 令和5年4月7日 令和5年10月25日
釣り大会 開催 令和5年5月28日
- * 業界イベントへ参加・協賛
EXG2023協会紹介リーフレット配布 令和5年4月13日14日
ブロック技能士トライアル企画参加・協賛 令和5年10月7日
ブロック塀耐震診断試験に参加・協賛 令和5年10月16日
ブロック工業会70周年記念式典参加 令和5年11月17日
オーセブン30周年イベント参加 令和6年2月22日
ブロック建築技能士会連合会総会参加 令和6年3月8日

総会・理事会等

- * 総会
定時社員総会 令和5年6月27日 プラザエフ
- * 理事会
定例理事会 令和5年6月27日
令和5年12月2日
令和6年3月31日
- * 三役会 毎月1回開催

新規入会会員（理事会承認）

- 正会員 茜工業(東京都)
株式会社澤尾工業(長野県)
- 賛助会員 マチダコーポレーション株式会社
都建材工業株式会社

事業収入

○会費 会員会費・セミナー会費・懇親会会費・ゴルフ会費	1,676,000円
○入会金	10,000円
事業支出	
○講習会費 会場費・講師費・イベント補助費等	645,622円



第4期 決算報告書

決算報告書の詳細となります。

事業内容の公益事業部門と収益事業部門の合計となります。

損益計算書 全部門合計となりますが、詳細は以下となります。

公益事業部門 ▲497,328円

- 1 売上高 * MEX会費 * 入会金 * 技能検定料収入 * 技能士講習会費 * CB診断費
- 2 売上原価 * 技能検定費用① * 講習会費用② * 外注費③ * 施設使用料④
- 3 営業外利益 * 受取利息

収益事業部門 ▲136,000円

- 1 売上高 * 問題集等収入⑤
- 2 売上原価 * 期首棚卸高 * 問題集仕入高

全事業部門 ▲633,328円

問題集販売以外の事業項目が、公益事業として認められております。

- ①職能協受験手数料・検定員費用・検定使用部材等
- ②技能検定講習会講師費用,部材等費用・EXG,トライアル等参加費用・交通費補助
- ③事務局費用
- ④技能検定施設・総会等施設
- ⑤技能検定講習テキスト,過去問題集

決 算 報 告 書

第 4 期

一般社団法人 首都圏エクステリア協会
東京都国分寺市東恋ヶ窪2丁目8番地14

自 令和 5年 4月 1日

至 令和 6年 3月 31日

貸借対照表(全部門)

(単位：円)

一般社団法人 首都圏エクステリア協会

令和 6年 3月31日現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流 動 資 産】	【 1,604,090】	【流 動 負 債】	【 215,000】
現金及び預金	1,579,230	未払費用	125,000
商 品	24,860	前 受 金	90,000
【固 定 資 産】	【 330,000】	負 債 の 部 計	215,000
(無形固定資産)	(330,000)	純 資 産 の 部	
ソフトウェア HP改修費用	330,000	【株 主 資 本】	【 1,719,090】
		[基 金]	[2,098,320]
		[利 益 剰 余 金]	[Δ379,230]
		(その他利益剰余金)	(Δ379,230)
		繰越利益剰余金	Δ379,230
		(うち当期純利益)	(Δ633,328)
		純 資 産 の 部 計	1,719,090
資 産 の 部 計	1,934,090	負 債・純 資 産 の 部 計	1,934,090

損益計算書(全部門)

(単位：円)

自 令和 5年 4月 1日

一般社団法人 首都圏エクステリア協会

至 令和 6年 3月31日

科 目	金	額
【売上高】		
M E X 会 費 収 入	1,466,000	
入 会 金 収 入	10,000	
ブ ロ ッ ク 塀 診 断 料 収 入	49,500	
技 能 検 定 料 収 入	1,131,000	
技 能 士 講 習 会 費	585,780	
問 題 集 等 収 入	68,420	
そ の 他 会 費 収 入	210,000	3,520,700
【売上原価】		
期 首 棚 卸 高	11,880	
外 注 費	561,916	
技 能 検 定 費 用	1,039,859	
問 題 集 仕 入 高	81,400	
講 習 会 費 用	1,469,411	
施 設 等 使 用 料	189,000	
合 計	3,353,466	
期 末 棚 卸 高	24,860	3,328,606
売 上 総 利 益		192,094
【販売費及び一般管理費】		766,306
営 業 利 益		△574,212
【営業外収益】		
受 取 利 息	21	
雑 収 入	10,863	10,884
経 常 利 益		△563,328
税 引 前 当 期 利 益		△563,328
法 人 税 等		70,000
当 期 利 益		△633,328

販売費・一般管理費内訳(全部門)

(単位：円)

自 令和 5年 4月 1日

一般社団法人 首都圏エクステリア協会

至 令和 6年 3月31日

科 目	金 額
消 耗 品 費	54,957
接 待 交 際 費	391,103
通 信 費	122,508
支 払 手 数 料	132,000
諸 会 費	25,000
雑 費	40,738
合 計	766,306

消耗品費	：	事務封筒・スタッフジャンパー・ポスターフライヤー
接待交際費	：	忌引き費用(電報,献花等)・総会親睦会等・ゴルフコンペ景品
通信費	：	電話料金
支払手数料	：	税理士手数料
諸会費	：	東京職能協年度会費・技能士会連合会年度会費
雑費	：	振込手数料・ネットバンク手数料

監査報告書

私会計監査は、去る6月21日、令和5年度決算について、決算書及び帳簿、通帳、証拠書類など関係する書類等を監査した結果、帳簿の記入、通帳や証書、証拠書類の整理・保管現金の出納は確実に処理されており、その係数が正確で、収支共に適正に執行されていたことを認めましたので報告いたします。

令和6年6月21日

会計監査 麻生茂夫 印



資格講習部会事業計画

公共及び会員の資格取得を促進し、無資格者による不適格施工の撲滅の為、地域社会の安心安全に寄与することで、ブロック塀での人的被害・間接被害をなくすし減災・防災を目的とする。

エクステリア業に必要な講習、資格検定を行うことで、多くの有資格者による質の高い管理・施工が生まれ、安心安全な減災・防災に強い地域社会を構築するために必要である。

* 公益社団法人日本エクステリア建設業協会への事業計画

* 全国ブロック建築技能士会連合会会員としての事業協力

* ブロック建築技能士検定事前講習会の開催

令和 6年6月8日 学科・実技講習開催 6月9日実技講習を開催

* ブロック建築技能士検定の実施

令和 6年 8月3日・8月4日 1・2級実技検定実施

* ものづくりマイスターの派遣

* 東京都労働産業局へ東京都優秀技能者（東京都マイスター）知事賞への推薦

* 9月防災週間・ブロック塀防災月間への協力

* ブロック塀等診断士部会と協力して研修会の実施を目指す

* 令和6年度予算案

○ブロック建築技能士検定事前講習会（1級3名・2級20名・3級5名想定）

収入	学科受講費	616,000円	
	学科テキスト代	123,200円	
	実技受講費	914,000円	収入合計1,653,200円
支出	学科テキスト代	92,400円	
	準備委員労務費	147,000円	
	実行委員労務費	129,000円	
	実技資材費	503,358円	
	会場費	10,000円	支出合計881,758円

○ブロック建築技能士実技検定

収入	東京都職能開協	594,000円	
	補佐員手当	212,800円	
	検定料	329,800円	収入合計1,136,600円
支出	検定実行委員	693,050円	
	検定料	329,800円	
	実技資材費	497,275円	
	会場費	15,000円	支出合計1,535,125円

ブロック診断部会
令和6年度事業計画及び事業予算

ブロック塀診断士におけるペーパー資格者の発掘をし、スキル向上を図り診断実務が可能な資格者を育成し安全安心な街づくりをめざし活動し、全国のブロック塀診断士を結集しブロック塀診断士全国会を結集する事を目標とする。

事業内容

- * ブロック塀等診断受付窓口をSNS等を利用し広報・周知を図る
- * 各市町村教育委員会等行政関連部署へブロック塀等診断啓発のためリーフレットの発送
- * ブロック塀診断士資格者のため実務に必要な手鉄筋探査の手法（ブロック塀内部鉄筋のポイント）また、調査票の記入方法等実務的なセミナー等の開催
- * ブロック塀等診断の実務での研修
- * ブロック塀診断のHP上でのオンライン見積システムの作成
- * 危険判定のブロック塀解体時の画像等を記録し会員で共有する
- * ブロック塀等診断の作業中身分を明示する腕章の作成
- * 協会各部会と連携し新設物件についても不良施工の無い安心安全に確な施工できる外構工事事業者の増強に努める

事業予算

○収入	一般ユーザー等ブロック塀診断費	150,000円
	セミナー会費懇親会費等	350,000円
	収入合計	◇500,000円
○支出	ブロック塀診断啓発フライヤー 4500部	15,000円
	自治体等発送費(エクスパック)	166,500円
	会議費・梱包発送準備費	30,000円
	診断士用腕章	30,000円
	支出合計	◇241,500円

○ブロック塀等診断士部会
山下貴司・麻生茂夫・野村幸一・小林義幸・網島正利

令和6年6月20日 一般社団法人首都圏エクステリア協会ブロック塀等診断部会 山下貴司

総務・広報部会

令和6年度事業計画・事業予算

協会の活動を広報して、安心安全な街づくりに貢献する協会である事を周知してもらう。
会員のためになる事を考えて実行実現化して行く

事業内容

- * ホームページの管理・広報・更新
- * 施工現場保証保険制度の実現を目指す。
- * 賛助会員企業の工場見学や商品説明会等の企画開催
- * セミナー・講演等の開催
 - 12月 セミナー開催
- * 会員参加型のイベントの企画開催
 - 4月 MEX会員親睦ゴルフコンペ
 - 7月 MEX会員親睦釣り大会
 - 10月 MEX会員親睦ゴルフコンペ
 - 11月 MEX会員親睦釣り大会
- * 業界イベントへの積極的な参加や協賛
 - 4月 EXG2024技能士デモンストレーション開催
 - 6月 CB工業会総会参加

総会・理事会等

総会 6月25日 プラザエフ
理事会 6月・9月・12月・3月
三役会 毎月1回

事業予算 支出

総会・理事会等会場費等	180,000円
セミナー開催費(会場費・講師費等)	150,000円
ホームページ管理費等	120,000円
イベント開催費及び参加費等	150,000円
協会紹介リーフレット等	50,000円
諸雑費	50,000円
合計予算	700,000円

事業予算 令和6年4月1日より令和7年3月31日

◆収入の部

○会費	正会員	24社	x	30,000	720,000
	準会員	3名	x	12,000	36,000
	賛助会員	8社	x	100,000	800,000
○講習事業					1,653,200
○検定事業					1,136,600
○診断事業					500,000
○広報事業					100,000
収入合計					4,945,800

◆支出の部

○講習事業					881,758
○検定事業					1,535,125
○診断事業					241,500
○広報事業					700,000
○事務局費(外注費・消耗品費等)					700,000
○支払手数料(税理士手数料・諸会費・雑費等)					250,000
支出合計					4,308,383

今季収支予算 637,417 A

○繰越預金残高 1,461,044

○繰越現金残高 59,458

前期繰越金 1,520,502 B

来季繰越金 A+B 2,157,919

第4号議案 会費及び会員について

承認

会費について

現在年会費請求は総会開催後に出しておりますが、毎年総会実施前にブロック技能士事前講習会の開催やEXG等のイベントがあり必要な経費の支出があるために年度の初めに会費請求をさせていただきます。

会費請求時期 新たな年度が始まる4月に請求書を送付。

総会にて承認後に定款の変更を行う。

*会員種別の追加について

現在は、正会員・賛助会員・準会員となっておりますが、新たな会員種別としてアシスト会員を設けたく思います。

アシスト会員は、協会の趣旨に賛同し、各事業部会の部員活動やイベントをサポートする。

年会費は3,000円 入会金は無償とする。

入会は個人とし、入会申し込み後に理事会承認を受ける。

鉄筋配筋場所
一部の講習会や、イベントの参加費で協会から補助を受けることができる。

正会員の持つ総会議決権は持つことは出来ない。

*他団体との相互会員について

現在は東京都職業能力開発協会と全国ブロック建築技能士会連合会に対して会員になっている。

今後、工業会等他の団体に対して会員として交流していき業界内での地位を確立していく。

第5号議案 会費及び会員について

承認

*協会顧問について

協会では現在衆議院議員 松本洋平先生と税理士だけ顧問になって頂いておりますが、他の顧問を置いて居なかった為、各会員が個別で対応をしている状態でした。今後は会員が気軽に相談等出来る、顧問弁護士・顧問司法書士・顧問社労士等の契約を考えています。

全てをすぐにはいきませんが、順次顧問契約が出来るように準備をしたいと考えている。

一般社団法人首都圏エクステリア協会

令和5年度組織図

